

学校だより

NO. 472

令和5年11月30日



品濃

〈横浜の教育がめざす人づくり〉

自ら学び 社会とつながり ともに未来を創る人

〈学校教育目標〉

大好き自分 大好きみんな ともに創る品濃の子

・知 生きて働く知 ・徳 豊かな心 ・体 健やかな体

・公 公共心と社会参画 ・開 未来を拓く志

横浜市立品濃小学校 電話 824-0651 FAX 826-2183

URL <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/shinano/>

おもいやりのところをもって(傾聴の大切さ)

校長 世取山 実義

月日のたつのは、あっという間と言われますが、今年もはやいもので師走の12月を迎えることになりました。気温の寒暖差が激しい日々が続きますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

11月17日、18日に4年ぶりに開催されたドリームコンサートではPTAの役員の皆様をはじめ、たくさんの方の保護者の皆様にサポートしていただきました。本当にありがとうございました。

1年生から6年生までの児童一人ひとりがめあてに向かって練習を繰り返し、当日は自信をもって表現することができていました。参観された保護者の皆様には、がんばっている子どもたちの演奏や歌声が心に届いたのではないのでしょうか。一つ一つの音を大切に、まわりの仲間とともに創り出す音楽の素晴らしさをこれからもたくさん味わってほしいと思います。

ところで、皆様、アクティブリスニングという言葉をお聞きになったことはあるでしょうか。「傾聴姿勢」とも呼ばれるコミュニケーション技法の一つで、その特徴は会話をしている際に、相手の話をただひたすら聞き続けるということではなく、相手が伝えたい本質的なことや感情を汲み取り、主体的に内容を把握するということです。学校生活の中ではもちろんですが、日常生活の様々な場面でこのアクティブリスニングを心がけることで「良好な人間関係の構築」「コミュニケーションが活発になる」「問題解決能力が向上する」など素晴らしい効果が期待できます。

このアクティブリスニングに必要な心構えとして、次の3点があげられております。

- 素直な気持ちと態度で相手に向き合うこと（純粋性・自己一致）
- 徹底して相手をわかろうとすること（受容的態度）
- 話し手の「ものの見方・考え方」に沿って理解すること（共感的理解）

私も日常生活において、このアクティブリスニングを心がけて、おもいやりのところを忘れないように生きていこうと考えています。

12月下旬の23日から1月上旬の8日までは長い冬休みとなります。ご家族で過ごす時間も長くなると思います。是非このアクティブリスニングを活用されて冬休みをお過ごしいただけると幸いです。

保護者の皆様、地域の皆様、引き続き12月も子どもたちの安全安心のためのご支援ご協力をどうぞよろしくお願ひ致します。